

# 交通安全

年末の交通安全運動期間中の  
交通安全協会の活動

## 交通指導所の開設

12月1日(土)佐久警察署望月警部交番前の国道142号線で交通指導所が開設されました。通過車両の運転者に「交通安全」の白抜きの文字が入った立料リングゴを手渡ししながら、交通安全を呼び掛けました。(啓発物のリングゴは川西交通安全協会によって収穫されたものです。)

これからの時期は、積雪や凍結など道路環境が悪化します。急ハンドルや急ブレーキはスリップ事故につながるので余裕を持った運転をしましょう。

また、新年会等で飲酒する機会も多くなることから仲間同士で飲酒運転を「しない」、「させない」を徹底しましょう。



## チャイルドシート着用推進活動

12月6日(木) たてしな保育園



## 街頭啓発

12月6日(木) ツルヤ立科店



## 飲酒運転防止啓発活動

12月6日(木) 町内飲食店

佐久警察署にご協力をいただき、町内飲食店を巡回し、ハンドルキーパー運動などを呼びかける「飲酒運転防止パトロール」を行いました。

飲酒運転は「お酒を提供した人」「車を提供した人」「同乗した人」も処罰され、あなたの人生に大きな影響を与えます。自分と家族のためにも、強い意志を持って、飲酒運転は絶対にしないでください。

